



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月7日

上場会社名 三菱製鋼株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5632 URL <https://www.mitsubishisteel.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 山口 淳
 問合せ先責任者（役職名） 上席執行役員経理部長（氏名） 柳 沼 康 一（TEL）03(3536)3135
 半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年12月10日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	80,516	△7.0	3,163	10.1	1,663	△19.7	32	△96.5
2024年3月期中間期	86,620	5.2	2,872	68.9	2,071	20.9	922	△32.0

（注）包括利益 2025年3月期中間期 1,024百万円（76.0%） 2024年3月期中間期 582百万円（△17.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	2.12	—
2024年3月期中間期	60.17	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	138,232	48,173	29.8
2024年3月期	147,071	47,832	28.0

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 41,205百万円 2024年3月期 41,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2025年3月期	—	30.00			
2025年3月期（予想）			—	34.00	64.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	△2.9	8,000	66.4	6,200	218.1	3,300	—	217.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	15,709,968株	2024年3月期	15,709,968株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	589,568株	2024年3月期	494,006株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	15,194,239株	2024年3月期中間期	15,329,562株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、本予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当中間期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	7
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	12
(重要な後発事象)	13
3. 補足情報(連結)	14

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年4月~2024年9月)において、当社グループの主要需要先である建設機械業界や産業機械・工作機械業界は世界的な景気悪化により需要が減少しました。また堅調だった自動車業界は北米における一部メーカーの販売不振や、国内及び東南アジアにおける商用車の生産減等の影響を受けました。

調達コスト面では、原材料市況は下落しているものの、円安進行による為替影響を受け、輸入原材料コストは依然として高い水準であるほか、エネルギーコストや物流費、労務費等の諸コストも高位で推移しました。

このような状況下、当中間連結会計期間の売上高は、建設機械向け及び自動車向け等の売上数量減により、前年同期比61億3百万円(7.0%)減収の805億1千6百万円となりました。営業利益は、売価の改善や精密ばね部品の大型案件の量産開始に加え、原材料コストの低下や生産コスト低減により、前年同期比2億9千1百万円(10.1%)増益の31億6千3百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する中間純利益は、為替変動による外貨建資産の為替差損発生やドイツばね事業からの撤退による特別損失を計上したことにより、前年同期比8億9千万円(96.5%)減益の3千2百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

特殊鋼鋼材事業の売上高は、前年同期比61億7千7百万円(13.1%)減収の411億2千9百万円となりました。国内における建設機械や産業機械・工作機械向け等の売上数量減に加え、インドネシア海外事業においては金利上昇に伴う自動車販売の不振等により売上数量減となり、減収となりました。営業利益は、前年同期比4千1百万円(2.2%)減益の18億5千8百万円となりました。売上数量減の影響を受けたものの、売価やコストの改善を進めたことにより、前年同期並みとなりました。

ばね事業の売上高は、前年同期比13億9千5百万円(4.0%)減収の335億7千7百万円となりました。戦略事業として注力している精密ばね部品の売上数量増があったものの、自動車向け及び建設機械向け製品の売上数量減の影響が大きく、減収となりました。営業利益は、前年同期比1億9千7百万円(44.2%)増益の6億4千3百万円となりました。売上数量減の影響を受けたものの、製品構成と北米子会社の損益改善により、増益となりました。

素形材事業の売上高は、前年同期比1億3千4百万円(3.0%)増収の46億1千2百万円となりました。ターボチャージャー用ベーンを中心とした精密鋳造品の売上数量増等により、若干の増収となりました。営業利益は、売上数量増に加え、売価やコスト改善等が進んだことにより、前年同期比5千7百万円(29.0%)増益の2億5千5百万円となりました。

機器装置事業の売上高は、製鉄機器や海外向け電力機器等の売上増により、前年同期比2億8千6百万円(6.4%)増収の47億3千9百万円となりました。営業利益は、売上増により、前年同期比3千4百万円(12.2%)増益の3億2千万円となりました。

その他の事業につきましては、流通及びサービス業等ではありますが、売上高は、前年同期比1億8百万円(6.2%)増収の18億3千9百万円、営業利益は、前年同期比4千1百万円(92.8%)増益の8千7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて88億3千8百万円減少し、1,382億3千2百万円となりました。これは設備投資等により固定資産が増加した一方で、借入金の返済、運転資金等の支払いにより現金が減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べて91億7千8百万円減少し、900億5千9百万円となりました。これは仕入債務の支払い、並びに借入金の返済で負債が減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて3億4千万円増加し、481億7千3百万円となりました。これは配当金の支払いにより利益剰余金が減少した一方、為替換算調整勘定が増加したことによるものであ

ります。

当中間連結会計期間のキャッシュ・フローは、営業活動では8億6百万円の支出、投資活動では21億7千6百万円の支出、財務活動では45億9千9百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物は当中間連結累計期間に77億9千5百万円減少し、当中間連結会計期間末残高は144億2千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、前回(2024年8月8日)公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日別途開示いたします「第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,237	14,430
受取手形、売掛金及び契約資産	29,725	29,279
電子記録債権	4,224	4,010
商品及び製品	14,948	13,879
仕掛品	6,544	7,303
原材料及び貯蔵品	9,987	9,756
その他	5,304	4,564
貸倒引当金	△55	△57
流動資産合計	92,916	83,167
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,632	8,670
機械装置及び運搬具(純額)	12,170	11,707
土地	15,473	16,148
その他(純額)	2,072	2,889
有形固定資産合計	38,348	39,416
無形固定資産		
その他	790	759
無形固定資産合計	790	759
投資その他の資産		
投資有価証券	5,914	5,972
退職給付に係る資産	7,117	7,079
その他	1,984	1,836
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	15,015	14,889
固定資産合計	54,154	55,065
資産合計	147,071	138,232

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,401	12,051
電子記録債務	4,816	3,691
短期借入金	20,120	20,718
未払法人税等	242	302
その他	6,077	6,002
流動負債合計	48,659	42,766
固定負債		
長期借入金	35,619	31,906
役員退職慰労引当金	115	122
事業整理損失引当金	69	418
退職給付に係る負債	9,861	9,532
その他	4,913	5,313
固定負債合計	50,579	47,293
負債合計	99,238	90,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,003	10,003
資本剰余金	2,229	2,229
利益剰余金	32,881	32,373
自己株式	△1,484	△1,620
株主資本合計	43,630	42,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	805	809
為替換算調整勘定	△4,889	△3,988
退職給付に係る調整累計額	1,601	1,397
その他の包括利益累計額合計	△2,482	△1,781
非支配株主持分	6,684	6,968
純資産合計	47,832	48,173
負債純資産合計	147,071	138,232

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	86,620	80,516
売上原価	75,169	68,539
売上総利益	11,450	11,976
販売費及び一般管理費	8,578	8,813
営業利益	2,872	3,163
営業外収益		
受取利息	44	60
受取配当金	34	23
持分法による投資利益	21	57
為替差益	84	—
その他	199	209
営業外収益合計	384	350
営業外費用		
支払利息	884	754
為替差損	—	788
その他	301	308
営業外費用合計	1,185	1,850
経常利益	2,071	1,663
特別利益		
受取保険金	39	198
その他	1	—
特別利益合計	41	198
特別損失		
事業整理損失引当金繰入額	—	351
事業整理損失	—	720
その他	89	—
特別損失合計	89	1,072
税金等調整前中間純利益	2,022	788
法人税、住民税及び事業税	601	232
法人税等調整額	336	382
法人税等合計	938	615
中間純利益	1,084	173
非支配株主に帰属する中間純利益	161	141
親会社株主に帰属する中間純利益	922	32

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,084	173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	207	9
為替換算調整勘定	△470	1,064
退職給付に係る調整額	△252	△207
持分法適用会社に対する持分相当額	13	△15
その他の包括利益合計	△502	850
中間包括利益	582	1,024
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	180	732
非支配株主に係る中間包括利益	401	291

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,022	788
減価償却費	2,000	2,035
事業整理損失	—	720
貸倒引当金の増減額(△は減少)	18	4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△37	△42
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△89	△104
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△1	348
その他の引当金の増減額(△は減少)	△34	—
受取利息及び受取配当金	△79	△83
支払利息	884	754
受取保険金	△39	△198
為替差損益(△は益)	△443	386
持分法による投資損益(△は益)	△21	△57
固定資産処分損益(△は益)	△0	41
売上債権の増減額(△は増加)	△765	538
棚卸資産の増減額(△は増加)	615	452
未収入金の増減額(△は増加)	△1,894	△268
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,867	△6,394
その他	△4,092	445
小計	△3,825	△630
利息及び配当金の受取額	76	85
利息の支払額	△953	△787
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△826	329
受取保険金の受取額	39	198
その他	△65	△0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,556	△806
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11	△12
定期預金の払戻による収入	24	24
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△2,151	△2,081
有形固定資産の処分による支出	—	△20
有形固定資産の売却による収入	8	34
無形固定資産の取得による支出	△235	△121
貸付けによる支出	△28	△12
貸付金の回収による収入	25	13
その他	6	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,362	△2,176

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,189	△1,334
長期借入れによる収入	—	150
長期借入金の返済による支出	△3,603	△2,651
自己株式の取得による支出	△182	△141
自己株式の処分による収入	—	5
非支配株主への配当金の支払額	△8	△8
リース債務の返済による支出	△411	△78
配当金の支払額	△614	△540
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,010	△4,599
現金及び現金同等物に係る換算差額	854	△213
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△14,074	△7,795
現金及び現金同等物の期首残高	30,599	22,215
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,524	14,420

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額(注3)
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	42,182	34,958	4,400	4,335	742	86,620	—	86,620
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,124	14	77	117	988	6,322	△6,322	—
計	47,306	34,973	4,478	4,452	1,731	92,942	△6,322	86,620
セグメント利益	1,899	445	198	285	45	2,874	△1	2,872

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額であります。セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額(注3)
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	37,015	33,575	4,516	4,598	809	80,516	—	80,516
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,113	1	96	141	1,029	5,381	△5,381	—
計	41,129	33,577	4,612	4,739	1,839	85,898	△5,381	80,516
セグメント利益	1,858	643	255	320	87	3,164	△1	3,163

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額であります。セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置		
売上高						
日本	35,155	12,047	2,037	3,987	742	53,970
北米	122	15,932	173	56	—	16,284
アジア	6,901	4,462	1,760	130	—	13,255
欧州	—	2,498	425	161	—	3,084
その他	3	17	4	—	—	24
顧客との契約から生じる収益	42,182	34,958	4,400	4,335	742	86,620
外部顧客への売上高	42,182	34,958	4,400	4,335	742	86,620

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置		
売上高						
日本	32,276	11,325	2,137	4,030	809	50,580
北米	66	14,623	269	—	—	14,959
アジア	4,673	5,215	1,564	50	—	11,504
欧州	—	2,394	537	516	—	3,449
その他	—	16	6	—	—	23
顧客との契約から生じる収益	37,015	33,575	4,516	4,598	809	80,516
外部顧客への売上高	37,015	33,575	4,516	4,598	809	80,516

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

(重要な後発事象)

(連結な連結範囲の変更)

当社の連結子会社であったMSSC Ahle GmbHについて、2025年3月期第3四半期連結会計期間より、当社の連結子会社から除外することといたします。

1. 変更の理由

当社は、2024年6月19日開催の取締役会において、当社連結子会社であるMSSC Ahle GmbHに対して追加の財務支援を行わないことを決議し、同社は現地の法律に基づき、2024年6月に倒産手続き開始の申し立てを行い、2024年7月に倒産手続き開始の決定がされました。

この手続き開始に伴い、当社とMSSC Ahle GmbHとの間に有効な支配従属関係が存在しなくなったと認められ、2024年11月7日開催の取締役会において連結の範囲から除外することを決議いたしました。

2. 変更日

同社は12月決算のため、連結決算日と異なる会社であります。

よって、倒産手続き開始は2024年7月ですが、決算日の相違により2025年3月期第3四半期連結会計期間にて連結の範囲から除外いたします。

3. 変更による影響

当該事象により連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

3. 補足情報(連結)

(金額単位=百万円)

1. 業績

	四半期累計期間				通期		
	前期	当期	前第2四半期比増減		前期実績	※当期予想	
	2023年4月-2023年9月	2024年4月-2024年9月	増減率(%)		2024年3月期	2025年3月期	増減率(%)
売上高	86,620	80,516	△6,103	△7.0	169,943	165,000	—
営業損益	2,872	3,163	291	10.1	4,808	8,000	66.4
経常損益	2,071	1,663	△408	△19.7	1,949	6,200	218.1
親会社株主に帰属する 中間純損益 又は親会社株主に帰属 する当期純損失(△)	922	32	△890	△96.5	△969	3,300	—
1株当たり中間純利益 又は1株当たり 当期純損失(△)	60.17	2.12			△63.50	217.19	

※2024年11月7日公表

2. 四半期毎の業績推移

	前期 (2024年3月期)				当期 (2025年3月期)	
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
	売上高	41,288	45,332	39,341	43,981	40,569
営業損益	806	2,065	△88	2,024	1,344	1,818
経常損益	662	1,408	△1,233	1,111	1,244	418
親会社株主に帰属する 中間純損益 又は親会社株主に帰属 する当期純損失(△)	33	888	△1,488	△404	147	△115

3. セグメント別売上高推移

	前期 (2024年3月期)				当期 (2025年3月期)	
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
	特殊鋼鋼材	23,106	24,199	21,337	20,206	20,479
ばね	16,165	18,807	16,277	19,320	18,124	15,453
素形材	2,228	2,249	2,204	2,735	2,413	2,199
機器装置	2,008	2,444	2,178	3,386	1,621	3,118
その他	848	882	841	838	967	872
調整額	△3,070	△3,251	△3,498	△2,505	△3,036	△2,345
合計	41,288	45,332	39,341	43,981	40,569	39,947

4. 要約連結貸借対照表

科目	前期 2024年3月末	当期 2024年9月末	増減	科目	前期 2024年3月末	当期 2024年9月末	増減
流動資産	92,916	83,167	△9,749	負債	99,238	90,059	△9,178
現預金等	22,237	14,430	△7,807	営業負債	22,218	15,742	△6,476
営業債権	33,950	33,290	△659	有利子負債	55,740	52,625	△3,114
棚卸資産	31,479	30,939	△540	その他	21,279	21,692	412
その他	5,248	4,507	△741				
固定資産	54,154	55,065	910	純資産	47,832	48,173	340
有形固定資産	38,348	39,416	1,068	株主資本	43,630	42,987	△643
無形固定資産	790	759	△31	その他の 包括利益累計額	△2,482	△1,781	700
投資その他資産	15,015	14,889	△126	非支配株主持分	6,684	6,968	283
資産合計	147,071	138,232	△8,838	負債純資産合計	147,071	138,232	△8,838